

令和4年度 第2回湖南省立図書館図書館協議会 会議録

■開催日時 令和4年9月9日（金） 午後7時00分～8時15分

■開催場所 湖南省立甲西図書館 2階視聴覚室

■出席者 図書館協議会委員9人
事務局5人

■傍聴人 3人

■開 会
[あいさつ]

■議 事 1) 湖南省読書バリアフリー計画 策定進捗状況について
2) その他

議長	それでは、議事に入らせていただきます。事務局から説明をお願いします。
事務局	資料に基づき、「湖南省読書バリアフリー計画（骨子案）」について説明。
議長	それでは、今説明いただいた湖南省読書バリアフリー計画（骨子案）でも、図書館に関することでも構いませんので、質疑や意見をお1人ずつお願いします。
委員	<p>前回の図書館協議会からの報告になりますが、ブックスタートについてですが、子育てサロンで絵本の読み聞かせをする機会がありますので、その時に「まだの人は甲西図書館に取りに行ってくださいね」と御案内するようにしました。</p> <p>今回の読書バリアフリー計画についてですが、身近に視覚障がい者がおられないのでデージー図書など初めて聞く言葉もありました。サピエ図書館は27万以上の登録があるが、そのうち70%以上は点字図書で、あまり電子図書は広まっていないなどいろいろ勉強になりました。</p> <p>当事者の人からもっと具体的なコーナーを作ってほしいとの意見などもあったようですので、反映していただけたらと思いました。</p>
委員	<p>資料⑤の当事者や支援者からの意見を聞くことがとても大事だと思いました。まんべんなくいろいろな形で本にふれていただく機会がより増えるための整備をするというのはとても大事なことだと思いますし、当事者でないと分からない生の声が本当に大事ということが伝わりました。</p> <p>大学病院の院内学級などで絵本の読み聞かせのボランティアをしたことがあるのですが、障がいのある人とは感覚は違いますが、どんな本を読んでも笑ってくれ、声に出さなくても想像力を生かして本の世界に入ってくれているのが伝わりました。視覚障がいの人にも私たちには計り知れない想像を膨らませながら本にふれて下さっているのが分かるので、できるだけ多くの人にいろいろな世界を見ていただきたいですし、できるだけこの図書館に集まっていただいて、より多くの方がより多くの世界を来て楽しむ場所であってほしいと思います。</p>
委員	図書館を何十年も利用しているはずなのに、小説以外の大活字本がどこにあるのかすぐに思い浮かびませんでした。目の不自由な人だけではなくみんなが分かるようなコーナーにしてほしいです。
事務局	大活字本は小説も小説以外のものも集めて置いていますが、その他の資料については集めて置いておらず、コーナーを作ってはいません。
委員	ここに通っていながら知らなかったので、分かりやすいほうがいいと思います。

	朗読ボランティアについて、例えば毎週火曜日の16時～17時は朗読して下さる人が常駐しているなど、この時間に図書館に行けば利用できるということなどあってもいいのではないのでしょうか。ボランティアの人の負担になるかもしれませんが。
事務局	朗読ボランティアについては音訳については現在も活動し録音資料を作成していただいておりますが、対面朗読はコロナ禍のため実施していません。
委員	<p>読書バリアフリー計画策定にあたって当事者や支援者からの聞き取り内容について、計画の方向性に当てはまるところから優先的に対応していただきたいです。また、継続して聞き取りやアンケート、目安箱のようなものの設置をして、意見の収集に取り組んでいただきたいです。</p> <p>また、ボランティアについてですが、報酬はあるのでしょうか。以前の勤め先では交通費の名目で1,000円位支払っていました。予算の都合があるかもしれませんが、手弁当では苦しいかなと思います。</p> <p>さらに、調べる学習コンクール相談会の参加状況が分かれば教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>ボランティアについてですが、報酬はありません。ボランティアとしての矜持も持っておられますので、報酬の支払いは難しいと考えています。</p> <p>調べる学習コンクール相談会についてですが、応募がなかったため実施しませんでした。図書館ホームページに調べ方の資料を掲載しています。また、作品の応募はすでに何点かあります。提出期限がまだです。今後増えると思われます。</p>
議長	ボランティアへの報酬ですが、市は払いかけると全員になるので難しいです。市の外郭団体でも議論されていて、なかなか難しいです。もし事例等あれば次回にでも教えてください。
委員	図書館に身障者が使用できるトイレはありますか。
事務局	1階と2階に多目的トイレが1ヶ所ずつあります。
委員	家族が車イスを使用しているのですが、今日大型商業施設に行ったら身障者用トイレが1ヶ所しかなく空くまで待つ必要があり、次からは行かないと言われました。高速道路のサービスエリアや大きな病院には障がい者専用トイレがあり、本人も家族も安心して行くことができます。図書館も機会があれば設備にも力を入れていただけたらと思います。
委員	<p>読書バリアフリー計画について2点、ブックスタートで1点意見があります。</p> <p>読書バリアフリー計画について</p> <p>①読書バリアフリー計画を策定するにあたって、新規でしようとしていることや重要視していることが骨子案の中にありましたら教えてください。</p> <p>②本に興味があった人が中途視覚障がい者になった場合、サピエ図書館や県視覚障害者センターを個人で利用されている場合が多いのだとすれば、地元の図書館がやるべきことについてどのように考えておられるのでしょうか。</p> <p>ブックスタートについて</p> <p>③ブックスタートについて、〇〇委員は子育てサロン図書館に行くように声かけをしていただいておりますが、教育長の挨拶にも、小さいときの言葉の吸収はとても大きいとありましたが、目を輝かせて言葉に親しむ時代に絵本に出会ってほしいと思い</p>

	<p>ますし、それがコロナ禍で滞るのは心配です。近江八幡市ではコロナ禍になり本を読むことは止めておられますが、今でも健診時に1人ずつ手渡ししているそうです。本に興味を持っていたり、余裕がある親をもつ子どもは絵本を読んでもらう機会はありますが、ブックスタートは数少ない誰もが本に出会えるチャンスだと思います。湖南市でも保健センターと相談して早い時期に4か月児健診時にブックスタートができるようにしていただきたいです。</p>
事務局	<p>①について</p> <p>アクセシブルな書籍として大活字本や電子書籍、CDブックなどを所蔵していますし、今までに何もしていないということはないのですが、資料の収集に力を入れていくことはもちろんですが、資料の存在や、機器の使用方法などの情報を必要としている人にその情報が届いていないのではないかと感じています。そのため、資料の収集やサービスの充実とともに、広報にも力を入れていきたいと考えています。</p> <p>②について</p> <p>〇〇委員の言われるとおり、視覚障がい者の人は直接県視覚障害者センターを通じて、サピエ図書館やインターネットを利用されている場合がほとんどです。図書館としては、必要とされている人にこのようなものがあるという情報を届ける方法を考えることが重要だと思っています。そのため、関係課とも協力して、情報を届けていきたいと思っています。</p> <p>③について</p> <p>図書館だけでできることではありませんので、今後の課題とさせていただきます。</p>
委員	<p>ブックスタートについては、各機関に声をかけて、強くお願いをしたいと思います。</p>
議長	<p>ブックスタートはアクリル板を通して実施することも可能ですよね。アクリル板があれば飛沫が飛散することもないかと思えます。とにかく、4か月児健診時にやることが1番大事だということですね。</p>
委員	<p>4か月児健診はほとんどの子どもが受診しますので、ほとんどの親子に絵本を手渡すことができます。健診時に引換券を渡して図書館で絵本を取りに来るのを待っているのではなく、健診時に絵本を手渡せる方法を考えていただきたいです。</p>
事務局	<p>ブックスタートの代わりにはならないかもしれませんが、移動図書館車で園に向いてほとんどの5歳児が直接本にふれあえる機会を作っています。</p>
委員	<p>それも分かりますが、0歳の子に絵本を読むと目を輝かせるという経験をしたという話をとてもよく聞くのですが、その体験を親がすることで、親が赤ちゃんに声かけをしたりお話を聞かせたりするようになり、その楽しさや喜びを親子ともが感じることになりますので、そのきっかけになる0歳でのブックスタートをしっかりしていただきたいです。5歳では、親がどれだけ子どもに本を読んでもらっているのか、心配です。ですので、4か月児健診でのブックスタートの再開をしていただきたいと思えます。</p>
議長	<p>ぜひ前向きな検討をお願いします。</p>
委員	<p>中学生くらいになると、読書は大好きな子と「もういい」という子と極端に分かれます。自分は読書がすごく好きで、自分の心の成長に今まで効果があり、役立ってきたと実感していますので、いろいろな人に広めたいという思いを持っています。</p>

	<p>「本を読むのが楽しい」という経験をどこでするのが大事だったなと思いますので、中学校でも「ちょっと面白い」「この本だったら読める」という体験をしてほしいと思っていますし、その意味でもバリアフリー化は大事な取り組みだと思います。バリアフリーというのは壁をなくすということなので、障がいのある人だけではなくすべての人がふれることで世界が広がるという意味があると思っています。</p> <p>以前に片道1時間くらい自動車通勤していた時期があり、毎週ここの図書館から大量のカセットブックを借りて聞いていて、そのとき思ったのが、普段本だったら手に取らない作者のものもカセットブックなら聞くということがあり、子ども達も自分では手に取らないが友達から聞いて面白く感じたらそういう世界にはまってくれるのではないかと思いました。PR方法にはなりますが、こういうものがあり、このように使用できるんだよというように、誰にでも使えるよとっと広めて、少しでも本に親しむ子ども達が増えていったらいいなと思います。</p>
議長	<p>自分も本の楽しさにはまっていたときは授業より読んでいましたが、その時期が外れると読書に戻ってこなかったのが反省です。またこういう機会をいただき図書館に足を運ぶことが増えましたので、新たな作品に出会えたらいいなと思っていますし、そのような機会をたくさん提供していただけたらと思います。</p>
委員	<p>読書バリアフリー計画について、今回の資料では計画の進め方まで詳しく書いてあるのでありがたいです。</p> <p>父が高齢になり本を読みにくくなったというので司書の人に相談したところ、大活字本を紹介していただきましたが、時すでに遅し大活字本も読めなくなっていました。次に司書の人に拡大読書器をお勧めいただきましたが、県立図書館と県視覚障害者センターにしかないため、この図書館にあつたら少し違ったかとも思いました。ですので、このような取り組みが本当に早く進んでいただきたいと思います。</p> <p>読書バリアフリー計画の内容については、策定後はどうなるのかなと思いますので、「・・・必要です」ではなく、どうするのか踏み込んだ文章であってほしいです。よろしくをお願いします。</p>
議長	<p>この計画は5年計画で実施されますが、全てに力を入れ、障がい者の人全員に満足してもらうのはなかなか難しいとは思いますが。例えば点字を主にすると、点字の本はすぐ分厚くなります。ただ、最近はインターネットを含めていろいろな手段が出てきていますので、そのところもしっかりしていただきたいと思います。</p> <p>また、障がい者サービスに力を入れている先進地の図書館があれば教えてください。機会があれば寄ってみたいと思います。</p>
事務局	<p>まず、読書バリアフリー計画についてですが、2つ大きなポイントがあります。</p> <p>1つ目は、国が地方の図書館も含めて、障がいのある人も図書館を使ってください、ウェルカムですよとはっきりと宣言した、その点が大きいと思っています。</p> <p>2つ目は内容も毎年検証し、3年後には進捗状況を検証したうえで5年サイクルで見直し、6年目にこの5年間で何ができて何ができなかったのかを検証し、その時の需要と供給により次の計画を作成するというようにローリングしていきます。その時には、また図書館協議会に諮らせていただき、委員のみなさまにお伺いしますし、当事者の人にも伺います。そのことを基本計画という形で実施することになったことが大きいと思っています。内容については、何が求められているのかを分析した</p>

	<p>うえでできることとできないことがあります。施策として実施し検証していく必要があると明記し、図書館として打ち出したことが大きいと思っています。</p> <p>障がい者サービスの先進地ですが、大阪府枚方市、和泉近辺、京都府八幡市などがありますが、次回提示させていただきます。県内ですと、近江八幡図書館が初代の館長が東京の日野図書館で障がい者サービスを実施されていたので力を入れておられたと思います。機器については、どうしても新しい図書館に新しい機器がありますので、長浜図書館が最新だと思います。</p> <p>あと、情報提供になりますが、三日月知事が知事選の公約で「こどもとしょかん」をすると明言しました。ですが、内容が分かりません。ただ、三日月知事は「図書館が滋賀県のウリ」とも発言されており、県内の図書館はネットワークでつながっていると思っておられますので、予算をつけていただき、ネットワークで県と市町が一緒にしていきたいと伝えていきます。</p>
議長	<p>楽しみにしたいと思いますし、また現状を報告いただきたいと思います。</p> <p>また、予算も限られているとは思いますが、令和4年度も長くはありませんので、しっかり計画を立てて実施していただきたいと思います。</p> <p>ふだん図書館には来館していますが、細かいところは気が付いていないところもあるかとは思いますが、今後、この協議会の前や休館日にでも図書館案内をしていただき、このような工夫をしているなどの説明もしていただくような計画をしていただけたらと思います。また、違う図書館を見せていただきたいとも思いますので、そのような企画もよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>次回は12月9日（金）午後7時から、甲西図書館視聴覚室で開催させていただきます。ありがとうございました。</p>

■閉 会
[あいさつ]